

スマートインターチェンジ^{※1}新規準備段階調査箇所 一覧表

別添④

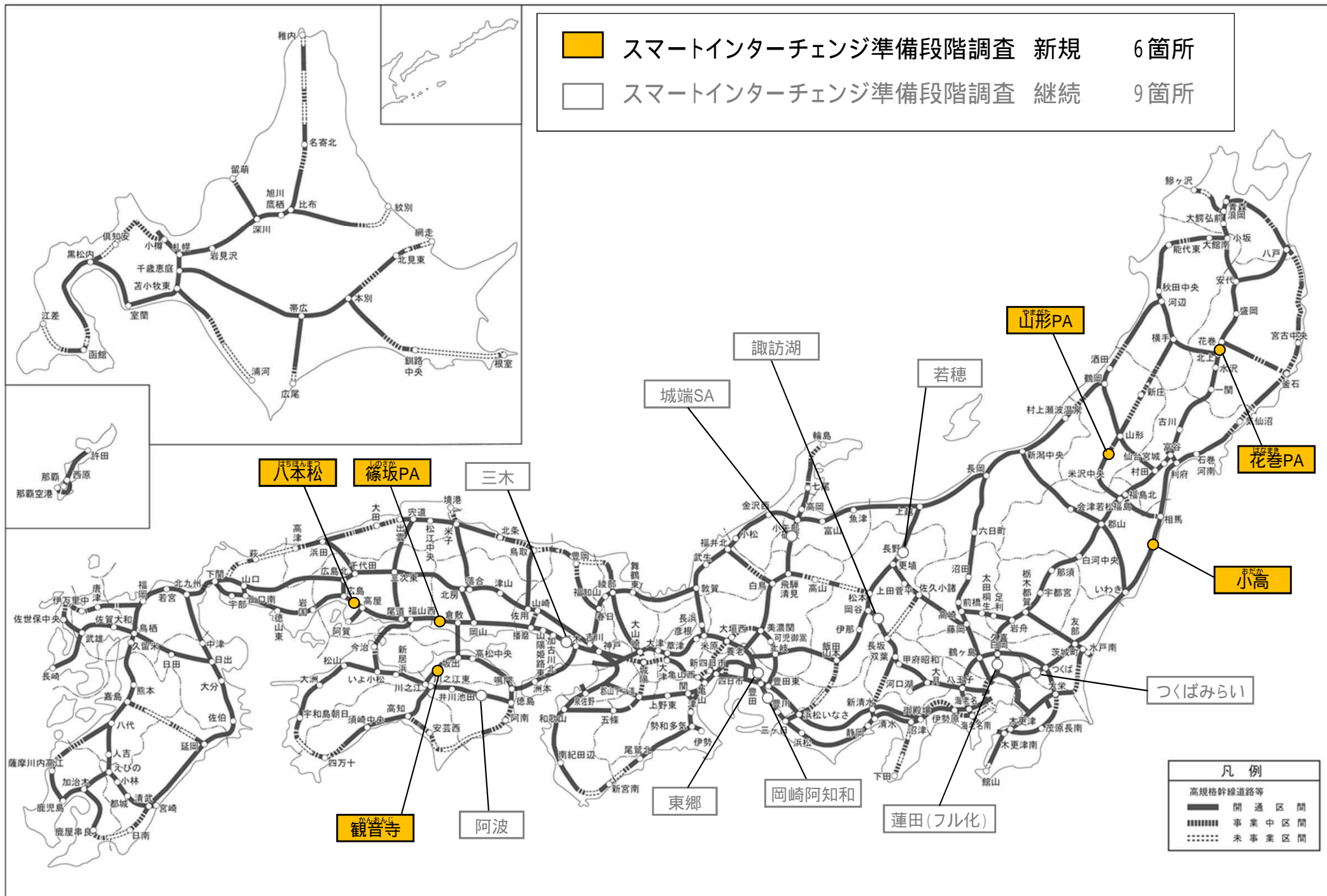
スマートインターチェンジの名称(仮称) ^{※2}	検討位置	路線名
はなまき 花巻PA	岩手県花巻市	東北縦貫自動車道弘前線(北上江釣子IC～花巻南IC間)
やまがた 山形PA	山形県山形市	東北中央自動車道相馬尾花沢線(山形上山IC～山形中央IC)
おだか 小高	福島県南相馬市	常磐自動車道(浪江IC～南相馬IC間)
しのさか 篠坂PA	岡山県笠岡市	山陽自動車道吹田山口線(笠岡IC～福山東IC間)
はちほんまつ 八本松	広島県東広島市	山陽自動車道吹田山口線(西条IC～志和IC)
かんおんじ 観音寺	香川県観音寺市	四国横断自動車道阿南四万十線(さぬき豊中IC～大野原IC)

※1 スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専らETCを搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

※2 スマートインターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

スマートインターチェンジ準備段階調査箇所図

別添



(参考)スマートインターチェンジの検討・整備について

別添④

- スマートICの準備段階(地方での計画検討・調整段階)において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査(直轄調査)を実施(準備段階調査)。
- 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。

